

# 新規事業採択時評価結果（平成16年度新規事業化箇所）

担当課：関東地方整備局都市整備課  
担当課長名：東 智徳

|     |                                     |      |        |      |     |
|-----|-------------------------------------|------|--------|------|-----|
| 事業名 | かんじょうだい5の1ごうせん(とやま)<br>環状第5の1号線(戸山) | 事業区分 | 街路     | 事業主体 | 東京都 |
| 起終点 | 自：新宿区大久保二丁目<br>至：新宿区戸山三丁目           | 延長   | 0.8 km |      |     |

**事業概要**  
本事業は、渋谷区恵比寿二丁目を起点として新宿区新宿二丁目を経由し、北区滝野川二丁目に至る、全長14 kmのうち、新宿区大久保二丁目から同区富山三丁目までの延長750 mについて、現道幅員22 mを都市計画道路幅員27～30 mへ拡幅整備するものである。駐車需要が多い箇所であり、停車帯の設置により交通混雑の緩和を図る。

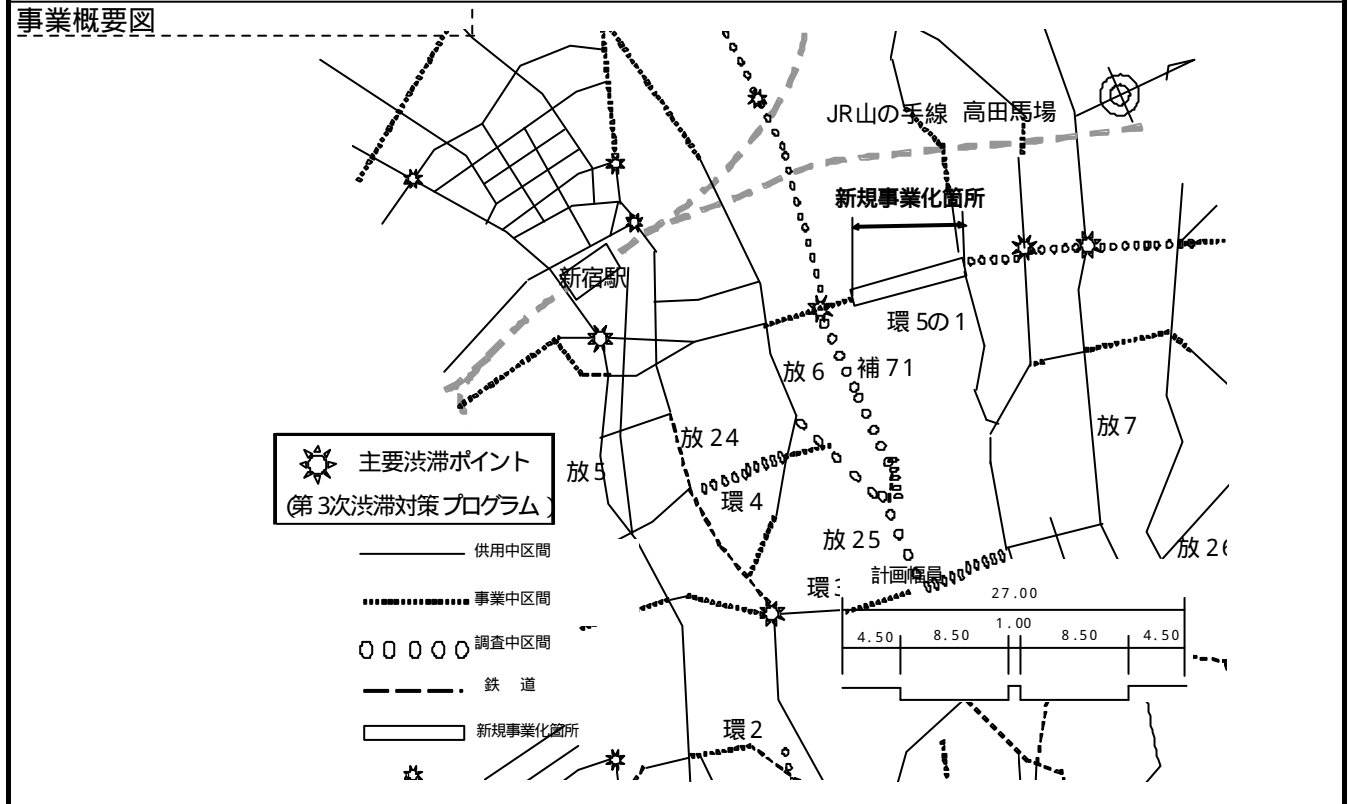
**事業の目的、必要性**  
本区間は、都市の骨格を形成する重要な環状方向の幹線道路である。この明治通りの渋滞を解消することで、都市再生に資する路線として推進する必要である。

|          |            |  |  |              |
|----------|------------|--|--|--------------|
| 全体事業費    | 90億円       |  | 計画交通量  | 45,000台/日    |
| 費用便益分析結果 | B/C<br>1.8 | 総費用<br>77億円<br>(事業費：75.9億円<br>維持管理費：0.8億円) | 総便益<br>135億円<br>(走行時間短縮便益：126.5億円<br>走行費用減少便益：5.9億円<br>交通事故減少便益：2.7億円) | 基準年<br>平成15年 |

**事業の効果等**

- 都市再生（渋谷・新宿・池袋の3副都心を結ぶ重要な幹線道路である明治通りの渋滞を解消することで副都心の都市再生を支援する事業である。）
- 円滑なモビリティの確保（混雑時旅行速度が20 km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される。）

**関係する地方公共団体等の意見** 本路線は、都内の道路ネットワークにおいて、放射方向に比べ整備の遅れている環状方向の幹線道路であり、渋滞解消などのためにも整備が急がれている路線であり、地元からもその整備を強く要望されている。



総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。